

物的環境に関連するインシデント・アクシデント事例

事例番号436

発生場所	病室	精神・意識障害の有無	リスク
発生場所 (その他)			
関連したもの	ベッド	発生内容の分類	B. 物の性能のリスク D. スタッフによる物の不適切な使用・利用・選択・設置・確認不足によるリスク
		不明	
		転落 怪我・火傷	

発生内容

ベッドからの転落・座り込み。

概要

ドスンと音がしたため訪室すると、足元のベッド柵が外れており、床に座り込んでいるのを発見する。ベッド柵を外してしまっていた。右第5指付け根に1cm×1cmの内出血を確認、翌朝、左手首・手背にも内出血があった。ベッド柵を固定ベルトで固定していたが、外れて床頭台の上に置いてあった。

要因

固定ベルトの使用が徹底されていない。固定ベルトの確認がされていない。

対策

固定ベルトの使用を徹底する。
訪室時には、ベッド柵・固定ベルトの確認を必ず行う。

参照